

北杜

2017
Vol. 51

議会だより



シリーズ市内の文化財『鳥久保のサイカチ』

6月定例会



8つの杜づくり（議案と審議）②

委員会レポート④ 市長の所信表明⑥

会派代表質問⑦ 一般質問⑮

声のひろば⑰ 北杜市ウォッチング⑳

第2回定例会は、6月13日から29日まで
の17日の会期で開催し、市長提出の条例
4件、補正予算3件をはじめ報告、承認、
同意など計33件を審議し、原案のとおり可
決、同意しました。

また、「小淵沢駅前広場条例の制定」に
対する修正動議1件を可決としました。

北杜をめざして!

6月補正決定

3億3,069万円増額

＝予算総額は282億5,561万円に＝

一般会計補正

一般会計(第1号) ※金額は万円未満を四捨五入しています。

おもな財源

(単位:万円)

地方交付税	2,373
国庫補助金	3,353
県補助金	2億3,463
諸収入	240
市債(合併特例事業債)	3,640

特別会計補正

(単位:万円)

介護保険(第1号)	1,030
辺見診療所(第1号)	1,196



栗瀬裕太合宿誘致アドバイザーによるBMX教室

おもな使いみち

(単位:万円)

・強い農業づくり交付金事業	2億2,150
市内へ進出する小池ベビーリーフ菜園(株)の施設整備への助成等	
・東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業	1,300
合宿誘致のため、相手国からの視察対応等	
・産地パワーアップ事業費補助金	940
市内へ進出するオーガニックライフハケ岳(株)の施設整備への助成等	
・村山六ヶ村堰疏水世界かんがい施設遺産登録記念事業費補助金	514
記念式典の開催、パンフレットの作成および看板・遊歩道の整備への助成	
・中学校運動部部活動顧問任用事業	231
部活動の質の確保と教員の負担軽減を図るため、地域人材を顧問等として市内中学校に配置	

条例

- ▼情報公開条例及び個人情報保護条例の一部改正
- ▼市税条例の一部改正
- ▼駐車場条例の一部改正
- ▼小淵沢駅前広場条例の制定

※全員賛成で可決

その他

- ▼工事請負契約の締結
(高根東小学校屋内プール建設工事)
- 内藤ハウス・長田興業
- 高根東小学校屋内プール建設工事共同企業体
- 4億5,652万円
- ▼小中学校スクールバスの取得(4台)
- 山梨日野自動車(株)
- 5,400万円
- ▼学校給食センター自動洗浄構成機器等の取得
- (株)日新厨房企画
- 4,266万円
- ▼市道路線の廃止
- ▼市道路線の認定及び廃止

※全員賛成で可決

愛でつながる



承認

- 市税条例の一部改正の専決処分等の承認
- 過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部改正の専決処分等の承認
- 国保税条例の一部改正の専決処分等の承認

※全員賛成で承認

報告

- 一般会計継続費繰越計算書
- 一般会計繰越明許費繰越計算書
- 一般会計事故繰越し繰越計算書
- 介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書
- 簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- 下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- 病院事業特別会計予算繰越計算書
- 専決処分（損害賠償の額の決定）

同意

- 肥道山恩賜県有財産保護財産区管理会委員
大谷 和正（須玉町）
- 石堂山恩賜県有財産保護財産区管理会委員
山田 裕（大泉町）
- 大泉恩賜県有財産保護財産区管理会委員
小林 成行（大泉町）
- 浅川麟四郎（大泉町）
- 進藤 実（大泉町）
- 内山の内十二山恩賜県有財産保護財産区管理会委員
三井 修（大泉町）
- 眞原小山平恩賜林保護財産区管理会委員
小澤 一生（武川町）
- 大平山恩賜林保護財産区管理会委員
小澤 一生（武川町）

▼淵ヶ沢山恩賜県有財産保護財産区管理会委員
小澤 一生（武川町）

▼萩坂日影平小山の一部恩賜県有財産保護財産区管理会委員
小澤 一生（武川町）

▼農業委員会委員
馬場 君忠（明野町）

小泉 裕（明野町）

小池 和生（明野町）

赤岡 正春（須玉町）

坂本 知適（須玉町）

早川 寿彦（須玉町）

小黒裕一郎（須玉町）

浅川 友徳（高根町）

大芝 貞夫（高根町）

深澤 彦磨（高根町）

田丸 敏行（高根町）

浅川 正宏（高根町）

田中 清彦（長坂町）

波木井義和（長坂町）

八木千恵子（長坂町）

三井 正之（大泉町）

兼子 好治（大泉町）

内田 英一（小淵沢町）

進藤 政秀（小淵沢町）

小林まち子（小淵沢町）

古屋 岳仁（白州町）

平出 洋一（白州町）

一木 正則（武川町）

齊木 生史（武川町）

選挙

▼大内窪外志字恩賜県有財産保護組合議会議員
小泉 裕（明野町）

中村 忠仁（明野町）

水上 茂（明野町）

上野 敏弘（明野町）

宮沢 俊作（明野町）

秋山 俊和（明野町）

五味 良一（明野町）

修正動議

■小淵沢駅前広場条例の制定に対する修正動議
発議者
清水 進・野中真理子

志村 清・相吉正一

提案理由

表現の自由から、集会、デモ、演説を全て禁じることは、すべきではないため修正を求める。

※全員賛成で可決



観光の玄関口

委員会レポート

＝ 審議のあらまし ＝

総務

常任委員会

付託された事件5件を審査し、次のとおり決定した。おもな質疑答弁は次のとおり。

■市税条例の一部改正の専決処分報告と承認

問 わがまち特例の内容は。

答 国の示した範囲内で課税割合を決定できる制度で、数年前から条例化している。ノンフロンについては、対象が少ないことから廃止となった。

問 耐震改修が行われた、認定長期優良住宅の固定資産税の減免および優良住宅造成のための譲渡所得にかかる課税の特例はあるか。

答 耐震改修による減免は、全くないわけではないが、対象があれば申請していただく。譲渡した土地の長期譲渡所得の課税は、2千万円以下の場合住民税5%から4%に減免するもので、昭和63

年度より延長されてきた。
※全員賛成で承認

■過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部改正の専決処分報告と承認

問 農林産物等販売業で対象とならない物品の販売をした場合、課税免除の対象の範囲は。

答 過疎地域において生産された農作物または農産物を原料に加工された加工品等を店頭で販売することを目的に取得した家屋および償却資産が減免の対象となるもので、



地域の農産物直売

面積按分により2、700万円以上の取得価格となれば免除される。免除した固定資産税は、後に75%が普通交付税として交付される。
※全員賛成で承認

■情報公開条例及び個人情報保護条例の一部改正

※全員賛成で可決

■税条例の一部改正

問 配偶者控除の対象となる額は、変更になるか。

答 名称を「同一生計配偶者」に改正するものだが、実際は就業調整をめぐる課題に対応するため、配偶者控除・配偶者特別控除を見直すもの。
※全員賛成で可決

【請願】

■国連での「核兵器禁止」条約の推進を求める請願

▼請願者

▼紹介議員

中島辰和
前田和子
早川与志子
志村 清

請願が提出された段階

では草案が示されておらず、趣旨と内容が分からないため、請願を判断することや審議を深めることができないことから継続審査とした。
※継続審査

文教厚生

常任委員会

付託された事件1件を審査し、議案については、原案のとおり承認すべきものと決定した。

■国民健康保険税条例の一部改正の専決処分報告と承認

※全員賛成で承認

経済環境

常任委員会

付託された事件3件を審査し、議案については、原案のとおり可決すべきものと決定した。おもな質疑答弁は次のとおり。

■駐車場条例の一部改正
問 駐車台数に変更は。月貸しから時間貸しへ変更した理由は。

答 駐車台数は10台となった。30分無料とし、30分を超えた場合料金を徴収することとした理由は、小淵沢駅舎の整備に伴い、駅舎内にある観光案内所の利用者や送迎の方の利便性を考慮したものである。
※全員賛成で可決

※全員賛成で可決

■市道路線の廃止

■市道路線の認定と廃止
※全員賛成で可決



小淵沢第3駐車場

太陽光発電設備に関する条例にかかわる特別委員会

発議第5号

■太陽光発電設備に関する条例の制定について

▼提出者

の なか ま り こ
野中真理子

▼賛成者

は ら

けん し

し みず

すすむ

あい よし

しょういち

原

堅志

・清水

進

・相吉

正一

●提案理由

市内には既に多数の太陽光発電設備が設置され、今後さらに増える見込みである。一部設備の安全性や発電能力の維持のための十分な対策が取られず、防災、環境上の懸念から地域住民との関係が悪化するなど、問題が顕在化している。

国の動向を踏まえ「事業計画策定ガイドライン（太陽光発電）」を盛り込み、設備の設置及び運用・管理に関し、優れた自然と美しい風景を有する市の地域環境に応じた必要事項を定め、災害防止、自然環境・生活環境及び景観の保全、ならびに発電設備の安全性の確保を図ることを目的に、「北杜市太陽光発電設備に関する条例」の制定を提案する。

●審査の経過

13日の本会議において全議員22名による特別委員会が設置され、委員長に栗谷真吾委員、副委員長に坂本静委員が選出された。

19日は、条例の第1条から順次質疑を許し審査することを決定した。提出者の答弁に対して活発な質疑が行われた。法律的な根拠が明確でないため、次回23日の特別委員会では、法制訟務ならびに担当課の出席を求めることとなった。

23日は、市担当部局にも質疑を行いながら審査を継続した。また「質疑の中で、特別委員会において真剣に議論しているのは、提案した議員も審査している議員も、また、執行も含めて太陽光発電設備は重要な問題であり、何とかしなければならない」という発言があり、委員から「審査内容を鑑み、市の方針を伺いたい」との提案に、執行部より「猶予を頂きたい」旨の回答があった。

26日の特別委員会において市の方針が示され、市の方針を確認した。さらに審査を継続したが採決には至らず、委員長の閉会に全員異議なく特別委員会を閉会した。

●特別委員会の議論を踏まえた市の方針

特別委員会のご議論を踏まえ、担当部局の調査・研究の枠に留まらず、市民、事業者、議会、学識経験者などの組織を立ち上げ、再生可能エネルギー、特に太陽光発電設備に係る推進、規制のあり方など、条例化も踏まえた調査、研究、検討などを行っていただきたいと考えている。

おもな質疑

◆提案理由について

憲法第94条では法律の範囲内で条例を制定することができるとされているが、法律に準じた条例か。また、罰則の規定もなく効力があるのかとの質疑に「地方自治法第14条、条例制定の規定をもとに法令に違反しないかを勉強しながら提出したが、憲法についてすぐにお答えできなかったことは勉強不足であった」との答弁であった。

◆第1条（目的）

改正FIT法は認定の取消しに繋がる仕組みであり、規制とはならないのではとの質疑に「国のガイドラインに沿った条例であり、太陽光発電設備を規制する目的ではない」との答弁であった。

◆第2条（定義）

「近隣住民」を事業地の外周線から50メートル以内の居住者として、周知を義務化しているが、数値に対する法的根拠は。また、当該行政区が利害を認めた行政区にも説明義務を課す判断基準はとの質疑に「実態により50メートルとした。提出者・賛成者が適切であると判断したものであり、法律的な根拠はなく、市長が判断し調整役でもある」との答弁であったが、執行当局は「定義は明確な判断基準と、市長が認めるというような条文がほしい」との回答があり、委員からも「定義は明確にする必要がある」との意見が出された。

◆第5条（届出書）

届出書の受理時点で効力は発生するが、18条で市長の通知結果の確定まで事業着手してはならないとあり、手続き上、双方が矛盾するのではとの質疑に「届け出時点で効力が発生することは承知しているが、工事着手するには市の適合通知が必要であり、矛盾はないかと思う」との答弁があった。

◆第6条（発電事業の企画立案と土地開発・発電設備の設計等）

発電設備を設置してはならない土地の表現が曖昧で、判断基準も不明確であり、運用していく上で混乱と訴訟のリスクがあるのではとの質疑に「実施にはどのエリアが禁止すべきなのか議論の必要があると考えている」との答弁があり、市の法制担当の見解は「太陽光パネルの設置により、市民全体への被害や健康への影響を言えるかは、十分議論していく必要があるのでは」との回答があった。

●審査を続けたが21条中、6条までの審査にとどまり、全ての条文についての審査が終わらず、提案された条例の施行期日が8月1日であったこともあり、6月定例会が閉会したことから審議未了となり廃案となった。



渡辺市長の所信表明

**お宝いっぱい「健幸北杜」を基礎に、「子育てと福祉」
「雇用と産業」「教育」「スポーツ」「若者と女性の活躍」の5つ
の施策を柱に「市民の目線で」「市民と共に」市政を推進します。**

市政の状況

3月に「北杜市総合戦略」を改定し、公営アカデミーや働き方改革への取り組み、ほくとハッピーワークの活用などを新たに盛り込みました。総合戦略については、「ふるさと創生会議」のご意見を伺いながら、人口減少の抑制と地域の活性化に努めてまいりたいと考えています。また、地方創生の取り組みを加速していくため、市役所でのインターンシップ受け入れの仕組みを新たに整備しました。大学生等の市内就職の促進や、地域づくりを担う人材の育成、確保に繋げたいと考えています。

1 地域公共交通網形成計画の策定

地域公共交通の維持改善は、交通分野の解決にとどまらず、まちづくり、健康福祉、教育などさまざまな分野で貢献すると考えています。地域の助け合い関係の構築等、市民の皆さまとともに、持続可能な地域公共交通の構築に取り組みます。

2 子育て支援

子育て世代に魅力ある保育園づくりに取り組んでいます。園舎全体の6割が建築後30年を経過し、園舎の長寿命化・建て替え等の検討を行う必要があり、本年度中に保

3 高齢者の移動外出支援

要支援者認定者等を対象とした移動・外出支援策の一つとして、市民団体等による地域ぐるみで行う移動・外出支援モデル事業を導入し、支え合いによる移動・外出支援を市民、地域および市が協働して行う計画としています。これから実施団体を公募し、10月ころから運行等を開始したいと

4 観光振興事業

世界に誇る「水の山」プロジェクトでは「水の山」映像祭の事業をスタートします。市内の名水百選や水を育む自然環境等をテーマに、全国からシナリオを募集し、そのシナリオをもとに短編ドラマを市内各所で撮影し、映像祭で上映することとしています。

5 雇用の創出

農業生産法人の誘致・支援に取り組み、これまでに20の企業が市内の施設等で作物を栽培しています。今後も、耕作放棄地の解消を図るとともに、地域経済の活性化と地元雇用創出の拡大を図るため、積極的に企業の参入を推進します。

6 公営アカデミー学習応援事業

現在、学習応援人材バンクへの登録募集を行っています。また、夏休み期間中は中学生を対象とした学習応援事業を、各

7 芸術文化・スポーツ

町単位で実施する予定で、今年度の取り組み状況を踏まえ、さらなる事業展開を図っていきます。

8 オリンピック事前合宿地の誘致

2020東京オリンピック・パラリンピック開

9 女性の活躍促進

女性の活躍の支援として、北杜市企業交流会と連携し、「就活女子会」を計画しています。また、4月に結成した女性消防隊は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神のもと活動いただいています。その活動の輪が広がりをみせることを期待しています。



女性の活躍 女性消防隊

- ①総合教育会議設置後の運営状況は。
②教員の長時間労働の是正は。
③命の尊さの教育は。
④就学援助費の現状は。入学準備金の前倒し支給は。
⑤学校給食の無償化は。
- 教育長** ①教育行政の方向性を市長と共有している。
②部活動休養日の設定などに取り組んでいる。
③教育基本法に明記されている。全校で取り組んでいる。

命の大切さが基本

教育行政は



明政クラブ

さかもと 坂本

しずか 静

- ④小学校162人、中学校127人に支給。前倒しは検討する。
⑤1億7千万円の財源が必要。無償化は難しい。
- 問 行財政改革
アクションプランは**
- ①公共施設の整備・維持・活用は。
②コンビニ納付の導入は。
③自治体クラウドの推進は。
④指定管理者制度の検証は。
⑤統一的基準による地方公会計を活用した財政運営は。



教員の多忙は是正は

- ⑥図書館の雑誌スポンサー制度は。
⑦特定事業主行動計画の推進は。
- 答 質の高い
サービスを実現**
- 企画部長** ①全庁横断的体制で、最適配置を進める。
③他自治体と学校事務支援システムの共同化を予定。
④国が示した留意事項に基づき、基準を設定する。

- ⑤来年度から統一基準を活用できるよう準備している。
教育長 ⑥4月に導入、実績は1件。拡大を図りたい。
総務部長 ②介護保険料等は来年度の導入を予定する。
⑦仕事と家庭の調和に配慮し、効率的な行政を目指す。
- 問 地域福祉計画は**
- ①地域の見守り体制構築と助け合いの促進は。
②行政区加入率向上と支援は。
③健康づくりの啓発と支援は。
④介護予防サポートリーダー養成と支援は。
⑤福祉の取り組みをつなぐネットワークづくりは。
- 答 ネットワークが
大切**
- 福祉部長** ①関係者連絡会議を定期的に開催する。
②行政区の市政協力には、事務取扱交付金を支給する。
③保健福祉推進員の委嘱、食生活改善推進員養成を実施する。
④昨年度は27人が新たに研修を受け、現在93人が登録。

- ⑤関連団体の情報交換、横断的交流を支援したい。
- 問 介護保険関連法
改正の影響は**
- 改正内容と今後に及ぼす影響について伺う。
- 答 高所得者は
3割負担に**
- 市民部長** 来年8月から、現役世代並みの所得がある高齢者の負担割合が3割となる。約10人が該当する。
- 問 須玉町内に放置された
産廃への対応は**
- 県の調査では最大13万ppmの硫化水素ガスが検出された。住民は大変心配している。市の対応方針を伺う。
- 答 説明会を県に要請**
- 市長** 6月22日、県知事に面会し、説明会開催と行政代執行の早期実現を要望した。



公明党
うちだ とし ひこ
内田 俊彦

公共施設管理は

サービスの必要性を検討

- ①売却予定の施設は。
- ②修繕予定の施設は。
- ③統廃合を予定している施設は。
- ④廃止予定の施設は。
- ⑤法手続きなどの課題は。

企画部長 ①財政と市民サービスの両面を考慮し決定する。

- ②機能面から代替不可能な施設は、早急に修繕する。
- ③類似機能の共有化等、複合化が可能な施設は推進する。
- ④必要性の低い場合は廃止

問 上下水道は

を検討する。
⑤国県等への補助金返還など、法的検討が必要。

- ①上下水道事業の新体制の効果は。
- ②給水区域の見直しは。
- ③下水処理区域の見直しは。
- ④低料金維持のための基準外繰り入れは。
- ⑤今後の事業計画は。

答 コスト削減に努める

- 生活環境部長** ①業務一本化で効率化、職員削減を実現する。
- ②32年度の公営企業法適用を踏まえ検討する。
 - ③来年度、「特定環境保全公共下水道計画」で見直す。
 - ④適正原価の回収、コスト削減等、総合的に検討する。
 - ⑤「北杜市水道施設中長期整備計画」等に基づき進める。

問 移動外出支援モデル事業は

- ①地域と市の協働体制は。
- ②車両の確保、経費、事故対応、責任の所在は。
- ③モデル事業実施団体の公募期間は。
- ④公募の選定審査は。
- ⑤介護事業対象外の高齢者への対応は。

答 7月に公募

- 市長** ①ボランティア、地域、市の3者の協働は不可欠。
- ⑤宅配や移動販売の拡大な



人と人を繋げる輪 移動外出支援モデル事業

- どで県や商工会と連携する。
- 市民部長** ②車両の貸与、委託料支払、保険加入を行う。
- ③7月、市HPで公募要領を公開。約10日間公募する。
 - ④予算、計画性、事業遂行能力、波及効果等を審査する。

問 中学校の部活動は

- ①複数校にわたる部活動の統合は。
- ②統合の支援は。
- ③生徒・保護者の希望の把握は。

答 豊かな学校生活の実現に努める

- 教育長** ①移動や安全の確保など慎重に検討する。
- ②当面、合同チームとしての大会参加等を支援する。
 - ③アンケート調査の実施などで意向を調査する。

問 財政見通しは

今後の市の財政見通しは。

答 持続可能な運営に努める

企画部長 合併特例の終了を見据えて取り組む。

①地域公共交通網形成計画の作成にあたって、「公共の役割」の認識は。
②交通弱者の実態把握等、丁寧な調査を実施する考えは。
③計画策定業務委託の内容は。
④デマンドバスの復活は。
⑤運転免許証自主返納者への対策に、タクシー券の補助を加える考えは。

①市民バスの運行経費の約80%は市税負担。市民の意見を聞き、公共交通の議論を深める。
②地区説明会、ワークショップの開催、世帯アンケート調査など、幅広く市民の意見が聴取できるよう努める。
③プロポーザル方式で、業務実績はもとより、市民の意向を把握するノウハウを持ち合わせた事業者を選定。市の指導監督下で、計画策定業務を行う。
④議会の慎重審議の上で終了した。再度の運行は難しい。



順次改修の市営武川団地

公共交通網の課題 足の確保は

市民の意向に配慮



日本共産党

清水 進

⑤適用地域の基準の明確化が難しいこと、市民バス利用促進の観点などから、現在のところ考えていない。

問 中部横断道
長坂〜八千穂間は

①建設計画B案ルート帯は。
②B案ルート帯に関する、市独自の影響調査実施は。
③須玉IC付近から国道141号沿いに北上するルート案の把握は。

答 国交省が環境
アセスを実施予定

建設部長 ①国交省が計画

段階評価の手続きの中で公表したもの。問い合わせる予定はない。
②国交省の環境アセスメントに委ねる。
③国交省が過去の地元説明会で説明している。

問 市営武川団地は

市営武川団地の耐震化、トイレ水洗化の早期実施は。

答 本年度から改修

建設部長 老朽化した市営住宅の改修を、23年度から

順次実施している。市営武川団地は本年度から、戸別に入居者の意向等の調整を図り実施する予定。

問 憲法9条は

安倍首相は憲法9条に自衛隊を明記する改憲を提案した。2020年までと期限を切って、首相が号令をかけるのは、憲法尊重義務違反だ。国民の多くは9条の改定を望んではいない。憲法9条を変えるべきでない。市長の見解を伺う。

答 戦後日本の柱

市長 日本国憲法第9条の改正は、国民一人ひとりとって、非常に重要な問題であり、さまざまな意見がある。9条の基本原則が、戦後日本の外交・安全保障の大きな柱であったことから、社会情勢や国際社会の中での日本の役割を踏まえ、国政の場で十分議論されるべきものであると考えている。



北杜クラブ

ふじ はら
藤原

ひさし
尚

子育て支援策は

財政状況を考慮し 最大限努力する

本市は22年以降、生産年齢人口が減少に転じた一方、高齢者人口は増加の一途をたどっている。若者の流出を防ぎUターンする住民の増加を図るためには、「子育てと福祉」「教育」の環境整備を図る必要がある。

①子どもの長期入院への支援は。

②医療保険の対象にならない付添人の食事・ベッド・交通費への市独自の支援は。

③18歳までの子ども医療費無料化の拡大は。

福祉部長 ①本市では、子育ての経済的負担を軽減するため、中学3年生までの医療費窓口無料化に取り組む、子どもが長期入院した場合も、保険診療の対象になる医療費の自己負担分は無料にしている。

障害児のペースメーカー埋め込みや腎移植などの手術は「育成医療」によつて、小児がんや気管支ぜんそく等の疾病は「小児慢性特定疾病医療」により医療費の自己負担軽減措置が図られる。

入院時の食事の自己負担額は、住民税非課税世帯や指定難病、小児慢性特定疾病などは負担軽減を受けられる場合があるので、問い合わせていただきたい。

②他の市町村の実施状況や事例を把握する。

③義務教育以降の高校生は、進学や就職など、個々の生活も多様化する。県の動向等を注視したい。現時点では、拡大は考えていない。



市体育祭り開会式

問 学校教育は

①中学校統合についての考え方は。

②小中一貫教育導入は。

③中学校の部活動での、民間指導者の活用は。

答 民間の指導者を活用

教育長 ①慎重審議を重ねてきたが、4校統合案の推進は難しい。中学校統合による地域の疲弊の心配など、これまでに寄せられた意見を

を精査し、地域委員会などを通じて検討を進めていきたい。

②本市では、同一の学区に小学校と中学校各1校が主流。保育園と小学校、小学校と中学校の連携に取り組んでおり、小中一貫校の必要性は、現状では少ない。

③専門的な技術指導力を備えた適切な指導者がいない運動部などに、地域のスポーツ指導者を派遣する「運動部活動等外部指導者派遣事業」を活用し、本年度2人の部活動外部指導員を派遣している。県が創設した「運動部活動顧問任用事業」を利用し、新たに4人の顧問任用を予定している。

問 体育協会・文化協会支援は

26年度、体育協会と文化協会は、事務局を市役所から独立させた。活発に活動しているが課題も多い。

①両協会の組織運営の実状と事業は。

②協会の主財源と補助の内容は。

③今後の支援策は。

④施設の活用策は。

事業の委託など 工夫する

教育長 ①体育協会は8支部、32種の専門部会、スポーツ少年団は13種40団が加盟。理事会を中心に運営している。体育祭り、スポーツレクリエーション、駅伝競走大会などを実施。各支部で、健康増進事業を行っている。

文化協会は、8支部が加盟。支部の活動のほか、市の文化祭、芸能発表会、姉妹都市などの交流事業も行っている。

②体育協会は、指定管理する大泉体育館・大泉格技場・大泉屋内ゲートボール場の管理料、施設利用料、自主事業の参加料収入と、市からの補助金、加盟する市民の分担金が主な財源。文化協会は、市からの補助金が主な財源となっている。

③体育協会には、市が主催または共催するスポーツ事業を委託することを検討する。文化協会には、文化施設

設の管理業務や市の文化事業の委託などを検討する。

④利用促進を図るため、体育施設や芸術文化施設を紹介する総合パンフレットの作成を検討したい。指定管理施設は、プロチームや企業、大学などに紹介するとともに、姉妹・友好都市にも積極的にPRする。

観光振興は

①八ヶ岳観光圏への外国人誘致策とアクセス整備、2次交通対策は。

②登録から3年が経過した、ユネスコエコパークの取り組み現状は。

③水の山プロジェクトの取り組みは。

④トイレ整備は。

⑤甲斐信ユネスコエコパークの登録に向けた活動と今後の方針は。

最重点課題と取り組む

市長 ①昨年度、海外向けのホームページに、5言語で八ヶ岳観光圏の情報発信を行った。台湾、シンガポールで開催する旅行博覧

会に出展しPR活動を実施した。本年度から、全国の観光圏と海外向け情報を作成し、JALのホームページのトップ画面でも紹介され、今後は、台湾・香港人を対象にインターネットによる意識調査を実施する。外国人観光客は団体から個人旅行に急速に移行している。モニターツアーを行い、その様子を動画撮影し、ネット発信して集客に努めたい。地域文化を生かした滞在型コンテンツを充実できよう努める。

クニツバスは経年劣化が激しい。本年度新車両に入れ替える予定。タクシーによる、駅と観光スポットを結ぶ定額運賃制度が活用できるよう、関係者と協議している。

⑤昨年10月、国内委員会に登録申請したが、ユネスコへの推薦は見送られた。この結果を受け、6月の登録推進協議会で、東京都奥多摩地区の自治体に参加を呼びかけ、再申請することを決めた。

本年度は、甲斐駒ヶ岳5合目小屋周辺に植生マットを設置し、法面の保護や自生植物の回復を図る。外来植物の種子を除去するマットを、日向山の登山口に設置する。

白州・武川小学校の総合学習では、ユネスコエコパークについて学び、成果を地域の公民館や文化祭で発表する計画。「道の駅はくしゅう」で、清流の象徴である「カジカ」を通して、きれいな水で成り立っている地域であることを伝える啓発活動を行う。

③本年度、「水の山シナリオコンクール」を開催する。水や自然をテーマに全国から公募、優秀作品は映像化し、来年度に映像祭で上映を計画している。

八ヶ岳アウトドア・アクティビティーズや宿泊施設と連携し「水の山」滞在ツアーを行う。

④甲斐大泉駅前公衆トイレの改築、毎年20万人訪れるサンフラワーフェス会場に、観光案内所とトイレを併設させた施設を整備する。



甲斐信ユネスコエコパーク登録に向けて



ともにあゆむ会

さいとう こうぶん
齊藤 功文

地上設置型太陽光 発電設備諸課題は

条例化踏まえ組織設置

北杜市内では地上設置型太陽光発電設備にかかる様々な問題が起きている。今定例会の所信表明の中で、市長は5月29日で改正した「北杜市太陽光発電設備設置に関する指導要綱の一部改正」について言及しなかった。市民に分かるように説明すべきではないか。

①「指導要綱」に触れなかった理由は。また市の今後の考えは。

②10キロワット未満の設備への対応は。

③森林整備計画との関連は。
④国等への報告は。
⑤関連情報が区長止まりになっていないか。
⑥市民からの相談への対応は。

建設部長 ①要綱の見直しについては、29年第1回定例会において検討すると答弁している。また議員有志による太陽光発電設備に関する条例制定議案が提案されたので所信で述べるのは適当でないと判断した。

今回の特別委員会におい

ての議論などを踏まえ、今まで担当レベルにおいて調査・研究を行ってまいりましたが、担当の枠に留まらず、さらには市民、事業者、議会、学識経験者などの関係者を交えた組織を立ち上げ、再生可能エネルギー、特に太陽光発電設備にかかる推進、規制の在り方など、条例化を踏まえ調査・研究・検討などを行っていただきますと考えております。

②3月に資源エネルギー庁が策定した「事業計画策定ガイドライン」で、発電事業の順守事項が示されている。

は。高齢者の生の声を聞いて事業内容に繋げることは、社会福祉協議会との関連連携は。

②今後の介護施設の整備は。

答 第5次事業計画を策定する

福祉部長 ①健康・福祉の啓発拠点事業に位置付けた。関係者の意見を聞き見直す。市民に広報等でそれぞれの事業内容を周知する。

市民部長 ②現状の検証、市民ニーズ把握に努めている。

問 子育て支援策は

①市営住宅整備計画は。市営住宅退去後の支援策は。

②いずみ保育園の整備は。市立保育園整備計画は。

③高齢者、移住者の活用は。

答 地域で支える

市長 ②建築後40年経過。平成27年度の特殊建築物等定期調査で劣化が著しいと判定、また園児の増加が見込まれるため早急な対応ありと判断した。5月に設



改築間近「いずみ保育園」

計業務を発注した。定員150人を基準に、現在、詳細設計を行っている。4月発注の整備計画策定業務の調査結果により今後計画的に施設整備を進める。

建設部長 ①須玉、大泉につづき現在は武川に整備中。用途廃止後の団地の跡地活用を検討する。

福祉部長 ③子育てを地域で支える仕組みづくりに努める。

問 防犯対策は

① 4月にスタートした女性消防隊の活動は。消防団員の確保は。

② A 図書館の蔵書が毀損される事件が、全国で続出しているが本市の現状は。

B 高根東小学校校庭で、頭を切断されたカラスの死骸が発見されたが、子どもへの影響は。

C 学校・保育園などの防犯対策は。

③ 地域の防犯灯の設置状況は。

④ 市が設置した防犯カメラは。

答 女性消防隊が発足

総務部長 ① 4月1日、県内最大規模の団員を擁する北杜市消防団に、12人の団員からなる女性消防隊が発足した。現在は、さらに5人を加えた総勢17人で活動している。女性隊員の活動は、規律訓練、初期消火訓練、AED講習会への参加や園児・児童を対象に啓発活動を、有事においては、

避難所の開設・運営などの支援等が任務となる。

消防団員の確保は、若年層の減少、就業構造の変化、地域社会への帰属意識の希薄化等から全国的な課題となっている。時代に即した活力ある消防団員の確保に努める。

③ 約900基を設置した。設置基準は、50メートル以上を設置間隔とし、市で照明器具を支給し、各行政区が設置する。電気料は行政区が負担する。23年度からはLED化を進め、電気代は約50%削減された。再生可能エネルギーを活用した防犯灯への切り替えは、器具が高額のため、当面はLED照明で対応していく。

④ 市立保育園14園に29基、小学校2校に5基、中学校1校に3基、市立図書館2館に9基設置している。今後の公共施設への防犯カメラ設置は、関係機関の意見を伺いながら慎重に検討する。

教育長

② A 学校記念誌・アルバムは破損の多発を受け、市内8図書館の調査を行った。

すたま森の図書館で、小学校閉校記念誌の集合写真が掲載されたページで一部が切り取られていた。当分の間、閉架として閲覧の申し出により対応する。

B 児童の動揺、不安を解消するため、保護者や地域、警察の協力も得ながら、児童の安全確保と学校周辺の安全点検に努めるよう、各学校へ指導した。大きな影響はないとの報告を受けている。

引き続き、PTA、学校関係者、地域と連携を図っていく。

C 各校が定める「学校防犯計画」により取り組んでいる。

市立図書館では、職員による館内見回り、警察への巡回依頼などの取り組みを行っている。

福祉部長 保育園では、不審者対応マニュアルに基づき、防犯訓練などを毎月実施している。玄関の施錠を行い、インターフォンを設置し、夜間は警備を委託するなど、防犯体制の整備に努めている。

問 市役所の組織改革は

本年3月、市役所の一部組織改編があった。6月には、「公共施設等総合管理計画」の冊子も作成された。改革のスケジュールや本庁舎、総合支所のあり方についての所見を伺う。

① 子育て世代包括支援センターは。

② 上下水道の新体制は。

③ まちづくりの核となる本庁舎と総合支所のあり方は全てに優先して方向性を示さなければならぬのでは。

答 積極的に取り組む

市長 ① 子育て世代包括支援センターは、保健師、栄養士、助産師、臨床心理士、家庭児童相談員、利用者支援専門員などを配置し、ママパパ学級、乳幼児全戸訪問、乳幼児健診や妊娠出産支援事業など、妊娠期から子育て期に渡る切れ目のない相談支援事業を実施している。特に、妊娠出産支援事業や臨床心理士による相談事業は予約が絶えない。



本庁舎のゆくすえは

センター内には、つどいの広場を設け、多くの親子に利用されている。開所から3カ月、相談や手続きがワンストップで行えること、専用の相談室で落ち着いた雰囲気や気軽に相談できるなど好評を得ている。

生活環境部長 ② 届出窓口の一本化で円滑に推移。

企画部長 ③ 3月に「北杜市公共施設等総合管理計画」と「北杜市公共施設最適配置に向けての基本方針」を策定した。市全体のまちづくりの観点から総合的に検討する。公共施設の最適配置と併せて組織改革についても検討する。



道の駅はくしゅう

北杜市は名水の里。豊かな水は市の産業振興に大きく寄与している。

名水の里の産業振興と水資源確保は

「水の山」ブランド確立に努める



ほくと未来
ふく い 俊 かつ
福井 俊克

- ① 推進事業の成果は。
- ② 湧水量の把握は。
- ③ 水資源、貴重な財産を守り育てる対策は。

市長 ① 8月1日の「水の日」から11日の「山の日」までを、本市独自に「水の山」ウィークと位置づけ、全国に向け情報発信した。「水の山」ブランドの認識が深まり、交流人口が増大して観光振興の促進につながっている。

生活環境部長 ② 名水百選の「三分一湧水」の水質検査

査を実施しているが、湧水量は調査していない。今後、湧水は定期的な調査を検討する。

産業観光部長 ③ 「北杜市環境保全基金」を創設し、企業をはじめ多くの皆さまから支援をいただいた。さまざまな環境保全事業に活用し、貴重な資源・財産を守っていく。

問 消防団員報酬の改善は

- 消防団活性化のため処遇の改善が必要だ。
- ① 北杜市の消防団報酬の現状と全国平均は。
- ② 交付税算定における非常備消防費の割合は。
- ③ 団員報酬改善の考えは。

答 当面は行わない

総務部長 ① 昨年度、団長12万円、副団長7万円、分団長5万円、副分団長3万5千円、部長3万円、班長1万4500円、団員1万2500円。総額2510万8500円。団員の全国平均は3万323円。本市は、県内の8番目。

- ② 過去3年平均で約9・5%。昨年度は約9千万円が算定される。
- ③ 全国レベルでは低いが、県内水準を上回り、団員数も多い。当面は行わない。

問 ユネスコエコパークの取り組みは

- ① 尾白川溪谷登山道、石空川溪谷精進ヶ滝遊歩道の安全対策は。
- ② 中山砦展望台の塗装は。
- ③ 神代桜公園の南アルプス案内看板の修繕は。
- ④ 尾白の森名水公園「べるが」入口の太鼓橋の補修は。

答 整備を進める

市長 ① 階段等の破損個所の修繕、ゲートや鎖、注意看板の設置を早急に行う。石空川の整備は、警察・山岳救助隊と新たに立ち上げた、安全対策協議会で検討する。

産業観光部長 ② 展望台は合併前に設置されたもの。経費や集客効果を勘案し、修繕を検討する。

③ 実相寺境内、尾白川溪谷駐車場、国道20号沿いの葦崎市との境界付近、白州

台ヶ原の看板設置や修繕を順次行ってきた。神代桜公園については本年度に修繕する予定。

④ 安全面や耐久性を高める適切な修繕・工法を調査検討する。

問 甲斐駒センターせせらぎの整備は

25年の開館以来多くの市民が利用しており、現在の駐車スペースでは足りない。

① 駐車場の増設は。

② 給湯室の要望が強い。設置する考えは。

答 当面は現状で状況を検証し検討

教育長 ① 83台分の駐車場を整備しているが、イベント等の開催時に手狭になる場合、武川総合支所、武川体育館の駐車場を施設管理者との調整により使用している。最大で185台の駐車が可能。増設は今後の検討課題。

② 多目的ホール、図書館での飲食はできない。会議等での来館者には、自動販売機等の利用をお願いしている。



ドローンで撮影した
稲絵アート

産業用ドローン導入は



進藤 正文
(公明党)

問 ドローンの用途は、農業・林業・産業・災害・観光等に期待が寄せられ、国の補助事業対象となる実例もある。特に観光PRや危険箇所の調査等に期待が寄せられる。5月5日に尾白川溪谷で起こった死亡事故の検証や対策には、特に有効であると考えます。

④ 災害、被災地調査、救援物資輸送は。

⑤ 観光、自治体PRは。

⑥ いずれも導入により本市にとって効果が期待できる。地方創生と合わせ市の見解を伺う。

協働で地方創生図る

市長 ⑥ 有効活用が期待される分野の事業導入や、作業の効率化がどう図れるかを検討し、市民・企業等との協働で本市の地方創生につなげたい。

総務部長 ① ② 病虫害被害の早期対応や生育管理、作業効率化が期待される。

③ 物流や宅配、河川等の現況確認、高所施設点検等に有効。

④ 被災確認などは広域的に把握でき、労力軽減につながる。

⑤ ドローン撮影でダイナミックな映像を活用。

教育勅語の 教育現場導入への対応は



志村 清
(日本共産党)

問 教育勅語は戦前の教育の柱になったもの。小中学校で教材として使うか判断を迫られる。

① 教育勅語への評価は。

② 教材化を可能にする政府方針への見解は。

学習指導要領に沿う

教育長 ① 教育勅語を唯一の基本理念であるとすると指導は不適切と考える。

② 日本史、倫理の教科書資料として扱われている。学習指導要領に沿う。

国保税の県統一化は

問 国保税の都道府県単一位化が実施される。

① 県からの保険料率等はいっしょされるのか。

② 市国保税は上がるか下がるか。

③ 国保税引き下げの考え



市立塩川病院

はないか。

税率は据え置く見込み

市長 ① 来年1月ころ標準保険料率を示し、市町村に通知される。税率を据え置く見込みで、条例改正は考えていない。

市民部長 ② 県は保険料率の一本化はせず、市町村ごとの独自賦課が認められる。当面、市の保険税への影響はない。

③ 医療費が予想を下回り、交付金増額で繰越見込み。保険税が減少し、1人当たりの医療費は増加しており、繰り越し分を引き下げには使わない。

空き家の現状と対策は



相吉 正一
(明政クラブ)

問 ① 長坂仲町の倒壊空き家の処理状況と対応は。

② 長坂の危険家屋対応は。

③ 空き家対策計画状況は。

④ 対策審議会の活動は。

審議会に諮り 対応する

市長 ③ 空き家等対策審議会では説明し了承された。所有者へ意向調査し、審議会に諮り認定を進める。

④ 審議会設置以降3回開催。意見を踏まえ条例の制定・計画策定を行った。

建設部長 ① 実態調査で把握している。審議会の意見を伺い対応する。

② 対応策など相談に応じていきたい。

道路整備の 推進状況は

問 ① 日野春駅前県道の



所在不明の
特定空き家

問 公営アカデミー学習支援事業の人材確保と、今後の考え方は。

学習支援事業は

教育長 開設に向けた体制づくりと準備を進め、教員OB中心に体制づくりを行い、連絡調整会議を設ける。

企業内保育の推進は



保坂多枝子
(無党派)

問 企業内に保育施設が設置されていれば、勤労世代の確保や雇用の安定につながる。市の支援の現状と今後の考え方は。

仕組みづくりを支援

福祉部長 現在4カ所で企業内保育施設が運営されている。企業から相談や要望等があった場合には、既に企業内保育を実施している先進企業の運営状況や施設整備基準、国の助成制度等の情報提供を行いながら、企業の労働力確保や女性の活躍



ママの近くでいいね

推進に有効な仕組みづくりができるよう、支援していきたい。

保育園の整備は

問 保育料の第2子以降無料化が実施されているが、長坂・高根町では分園式で現状維持となった。本園と分園での合同実施する事業は、施設も狭く駐車場も危険が伴う。今後の対応は。

代替施設活用も検討

市長 長坂保育園と高根保育園の本園・分園は、運動会や発表会等の行事はできる限り共同で実施し、園児の交流が図られるよう配慮している。
一時的に施設の遊戯室や駐車場等が不足するが、園児の安全な受け入れに向け、代替施設活用を検討も行い対応したい。

規則・規程等に記されていない運用の改善は



池田 恭務
(無党派)

問 北杜市は小・中学生の通学を補助している（「小・中学校スクールバス運行規則」「小・中学校児童生徒通学補助金交付規程」）。

しかし、明野だけ小学校1、2年生のみが補助されている。

規則や規程等にそのような運用が可能とは明記されておらず、その他の文書にも明野だけ補助しない経緯が分かるような文書が何もなく、大問題では。

①規則・規程に則らない運用と認識していたか。
②規則・規程の範囲内との認識の場合、どの条項からそう言えるか？
③このような運用は市長の指示一つで民主的な運用へと改善されるので一



明野だけ異なる補助

言いたきたい。

適切な運営に努める

教育長・教育部長 ①学

校関係者や地域等の意向も聞いた上で利用していただいている。

②規則第2条第1項、第2項、第3項にて、明野は1、2年生のみを補助対象とすることが可能と捉えている。

③条例、規則等々で定めるところから逸しているというような部分については検討をし、必要な改善・改正を行なっていくということは当然必要だと考えている。

道路整備・信号機設置は



清水 敏行
(無党派)

問 ①国道141号線と交差する市道清里1号線の未整備区間の拡幅は。

②県との協議、進捗状況、完成時期は。

③県営ふれあい支援農道整備事業の信号機設置は。

県と連携し完成目指す

市長 ①用地の取得等に課題があり、事業化は難しい状況だったが、課題が解決し県と連携して早期完成を目指し進める。

②年内業務完了し、来年



開通前に信号機設置を

度の完成を予定している。

企画部長 ③ふれあい支援農道は、来年7月に全面開通を予定。安協など関係団体と協議し、県公安委員会に要望を行う。

地域SOS ネットワークは

問 ①認知症者の行方不明者数、所在確認数は。

②「あんきじゃんネットワーク」に新しい仕組みを検討する考えは。

見守り体制を拡充

福祉部長 ①公表がないが、防災行政無線や市民メールでの情報提供件数は、昨年度5件。いずれも所在確認が取れている。②将来的には地域SOS ネットワークも視野に入るが、宅配業者・金融機関等と協定を締結、見守り体制の拡充を図る。

雪氷対策は



井出 一司
(北杜クラブ)

- 問**
- ① 除雪委託の状況は。
 - ② 除雪委託費の考え方は。
 - ③ 除雪機械の助成は。

建設安全協議会と協議

- 建設部長**
- ① 市内62社、市外7社、建設安全協議会と連携し対応。

- ② 中北建設事務所単価を参考に、協議会と協議。

- ③ 固定費の増額及びリース料の助成について、建設安全協議会と協議。

活性化施設の活用は

- 問**
- ① ホール利用状況は。
 - ② ホール事業の内容は。
 - ③ 長坂のホールにかかる駐車場改善の考えは。

- ④ 図書館利用者の理解は。

- 教育長**
- ① 市民が一流の文化・芸術に触れる機会、自主事業等に取り組む。



長坂コミュニティ・ステーション

- ② 運営検討委員会で検討。
- ③ 関係部局と調整し検討。
- ④ 利用者に理解いただく。

長坂駅周辺の駐車場は

- 問**
- ① 駅西民有地を市が管理している経緯は。

- ② 駅周辺に公営駐車場は。

- ③ 跨線橋にエレベーター設置の考えは。

- 市長**
- ① イベント時駐車場が手狭の為借地契約。

- ② 民間経営を圧迫しない利用形態を検討する。

- ③ 利用者ニーズ、費用対効果を含め検討する。

市の物品購入は

- 問**
- 市内業者と準市内業者の確認は。

- 企画部長**
- 確認している。

食品の地産地消促進は



秋山 真一
(北杜クラブ)

- 問**
- ① 販路拡大の展開は。
 - ② 加工品も含めて北杜市産食品の学校給食への利用状況と比率は。

販売やPRに努める

- 市長**
- ① 農業参入法人を通じて販路拡大や、情報発信拠点での地域産品の販売・PRを積極的に行う。

- 教育長**
- ② 現状、北杜市産食材の割合は40%、優先的に使用し45%を目標に利用促進を進める。

市内建設業者の育成は

- 問**
- ① 木造一戸建ての公営団地計画は。

- ② 市内企業が参入しやすい公営団地計画は。

住宅情勢とニーズ把握

- 建設部長**
- ① 今後の公営住宅情勢や地域のニーズ



小規模企業参入への模索

- をみながら検討する。
- ② 工事請負に関し構成員に市内企業参入が条件。整備工事・耐震化事業は優先活用に努める。

市の道路整備計画は

- 問**
- ① 道路整備計画は。
 - ② 流通企業の大規模倉庫などの誘致は。

道路整備促進に努める

- 建設部長**
- ① 骨格軸の位置づけが課題。拡幅や歩道設置など安心・安全な道づくりに努める。

- 産業観光部長**
- ② 県など関係機関と連携を密にして誘致を目指し取り組む。

市営駐車場時間貸しの利用状況と使用料は



野中真理子
(こもにあゆむ会)

- 問**
- ① 長坂駅前駐車場(時間貸しは、73区画中9区画、12.3%)の平成28年度使用料収入は。
 - ② 小淵沢第3駐車場の28年度利用状況は。
 - ③ 時間貸し使用料を2時間無料、2時間毎1000円、1日5000円にしては。

使用料は適正と考える

- 産業観光部長**
- ① 使用料収入は590万7400円で、うち時間貸しが198万3400円で33.6%。

- ② 月平均約924台、日平均30台、1時間以内の無料が6610台で59.6%。多くが短時間利用者。

- ③ 駅に近い立地条件や、他市を参考に設定しており、現在の駐車料金が適正と



安全で的確な誘導を!

小淵沢駅前広場整備期間中の交通誘導は

- 問**
- 平日は、朝7時台と夕方から夜にかけて送迎で混雑するが、誘導員配置時間と車両待機スペースは。

状況を確認して対応

- 建設部長**
- 誘導員の配置時間は午前9時から午後6時までを予定し、スムーズな誘導を図る。状況等を見ていく。待機スペースとして駐車場に8台分確保し、混雑時は路肩に寄せて待つ応急的な対応も可能。

花パークワイオーレ小淵沢は



岡野 淳
(いもにあゆむ会)

問 ①借地契約終了後、原状復帰して返還か、事業継続か。
②事業継続の場合、運営・管理は。
③市が事業継続の意思がない場合の対応は。

事業継続は十分検討

産業観光部長 ①②指定

管理に当たり、1年間の借地期間延長が必要で、昨年2月に地権者説明会を開き、50人全員が承諾。32年3月まで契約延長し、4月から指定管理者が管理運営。地権者説明会の



フィオーレ小淵沢

水道行政の考え方は

問 ①料金の原価主義に対する考え方、旧町村の料金統一の妥当性検討は。
②地域をまたぐ配水管の接続、地権者対応は。

慎重審議し料金統一

生活環境部長 ①簡易水道事業は一つの特別会計で経営、原価は市全体で算出。公平性から市簡易水道運営委員会や、市議会

会で慎重に審議し統一。②配水管の接続は避けて通れない。課題がある地域には特に丁寧に説明を行っていききたい。

表彰

第93回全国市議会議長会定期総会において、次のとおり表彰されました。

■議員10年以上 原 堅志 議員

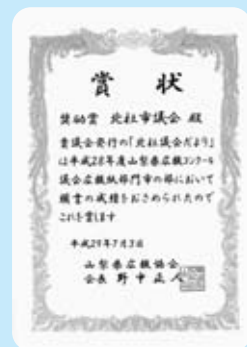


県広報協会総会において次のとおり表彰されました。

■広報コンクール

議会広報紙部門【市部】

奨励賞 北杜議会だより (Vol.47)



議会のうごき

5月

- 2日 正副議長・議運正副委員長会議
- 9日 議会運営委員会
- 17日 全国自治体病院経営都市議会協議会総会
- 24日 全国市議会議長会総会
- 30日 全員協議会
- ※議会行政視察受入1件(京都府福知山市)

6月

- 9日 議会運営委員会・全員協議会
- 13日 第2回定例会開会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 全員協議会・広報編集委員会
- 19日 太陽光発電設備に関する条例にかかわる特別委員会
- 20日 総務常任委員会
- 21日 文教厚生常任委員会

- 22日 経済環境常任委員会
- 23日 太陽光発電設備に関する条例にかかわる特別委員会
- 26日 太陽光発電設備に関する条例にかかわる特別委員会
- 27日 本会議・代表質問
- 28日 本会議・代表質問・一般質問
- 29日 本会議・議案審議

7月

- 12日 広報編集委員会・荒川区議会総務企画委員会表敬訪問
- 14日 峡北地域広域水道企業団議会議員研修
- 19日 広報編集委員会
- 24日 広報編集委員会
- 28日 峡北広域行政事務組合議会議員全員協議会
- 31日 全員協議会
- ※議会行政視察受入4件
(愛媛県西予市・北海道登別市・宮崎県日南市・佐賀県神埼市)

ひろばの声



移住とは？



山口 悟
白州町

北杜市は人気の移住先です。移住手段や地域環境の情報が数多く発信されています。しかしながら、それらの中で移住してからの注意点や問題点の情報が、十分に伝わってないように思われます。

住んでから戸惑うことが少なからずあるのではないのでしょうか。移り住むことより、移り住んでからが本当の移住です。私たち移住者がそれらの問題を少しでも軽減でき、地域の方々と共通の認識を持てるようになればと願っています。

地方自治は住民との強い繋がりがあってこそ成り立っています。それゆえ、まずは行政からのより細かい情報提供が必須です。行政からのより一層の積極的な情報提供がなされることを熱望します。

太陽光発電設備



宮澤 有文
明野町

各地の遊休地等を利用して設置されている、太陽光発電設備について、最近では集電が余ってきているとも聞いている。

以前、私の立地へも設置する計画もあったが、いろいろな条件に満たず未設置となった経過がある。

日照時間に恵まれている北杜の、風光明媚の丘陵地に林立している光る丘は、今後どうなっていくのだろうと、利用しなくなつて廃墟化した姿など、余計な心配と思うが考えていた。

自然の資源を有効活用することは大切なことだと思いが、土地の状況等を勘案しながら設置を考える必要があるのではと思う。未来永劫、この北杜市が住みやすく、自然豊かな故郷であり続けてほしいと、願わずにはいられない。

議会が身近なものに



千葉 岩治
長坂町

議会だよりは毎回欠かさず読んでいます。傍聴も何回か行きました。その中でいくつか改善されれば、もっと議会が身近なものになり、市民の市政に対する関心も高まるのではないかと思います。

1つは、議会傍聴の時に渡される質問議員の名前だけの資料です。時には市の答弁が聞き取れないこともあります。質問する項目の要旨だけでも分かるかと答弁とつながりませう。要旨を印刷し傍聴者に配布できないものでしょうか。

2つ目は、市民に重要な案件の場合、傍聴者も増えます。人数制限するのでなく、広い会場にするか、モニターをつける等工夫していただきたいと思っています。また仕事で傍聴できない方に、ネットの活用など考えてもらいたいと思います。

つぶやき



五味 正子
高根町

何日ぶりの雨でしよう。縁側の椅子に腰かけて外を眺めながら「これで農家の人たちも救われる」と、ほっとした気持ちで庭の草木や畑作物を見えています。

大正生まれの私は92歳、多感な学生時代をあの戦争中で過ごしました。「神国日本」「聖戦」などの言葉にもなんの抵抗も感じずに、全て戦争に勝つための我慢と信じて行動していました。

物資の乏しかった戦争中を思えば、今はすべてが満ち足りている気がします。多くは望みません。残された日々を穏やかに過ごしたい、周りの人たちと仲良く暮らしたい、病气やけがで家の者に迷惑をかけたくない。この美しい自然を後の人々に残してやりたい。こんな気持ちで日々を過ごしています。

山 紫 水 明

美しい山岳景観
南アルプスユネスコエコパーク

国蝶オオムラサキ生息数日本一

3カ所の名水百選
ミネラルウォーター生産量日本一

日照時間日本一



タマゴ



幼虫1齢生มาแล้ว



5齢幼虫と4齢幼虫



5齢幼虫顔



6齢幼虫



羽化の様子



誕生

オオムラサキ が誕生するまで

今年は、北杜市が日本一の生息数を誇る「オオムラサキ」が国蝶に指定され60年経つ節目の年です。

美しさ、可愛らしさ、不思議さを兼ね備えた魅力あふれるオオムラサキは、人によって維持管理された身近な自然「里山」に多く生息します。

オオムラサキが棲む北杜市を未来に伝えるためには、この土地に住む私たちの協力が必要です。

(写真・情報提供：オオムラサキセンター)

表紙の写真 鳥久保のサイカチ

マメ科の落葉高木。稀に見る巨木で国内有数の規模を誇ることから昭和45年10月、県天然記念物に指定された。(長坂町中丸3954)

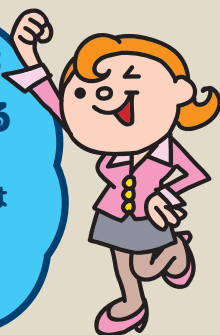
編集後記

本年は梅雨に入ったにもかかわらず雨が少なく、水不足が心配されます。また、今年も暑い夏になると予想されます。お体には十分に注意し、お過ごしください。

今号は、条例の改正、一般会計補正予算、特別会計補正予算等を中心に審議し、内容を要約し掲載しました。今後とも議会だよりをとおり、議会や議員の動きを市民の皆さまに理解していただけるよう、分かりやすい「北杜議会だより」にしていきたいしますので、よろしくお願いします。

次回の定例会は
9月に開催する
予定です

9月定例会の様子は
10月にCATVで
放映予定です。
ぜひご覧ください!



■議会広報編集委員会

委員長	原 堅志	進藤 正文
副委員長	井出 一司	池田 恭務
委員	栗谷 真吾	藤原 尚
	秋山 真一	藤原 功文
	志村 清	